## 令和7年度 江東区立平久小学校 経営計画

校長名 金岡 香恵

## I 教育目標 ○ 自ら学ぶ子

◎ 心豊かな子 (今年度の重点目標)

○たくましい子

47 24 L A	1
Ⅱ 経営方金	†
目指す学校像	組織目標 「みんな、かがやく!」~心の教育推進校として~ 「チーム平久小」が <mark>協働</mark> して、様々な課題を解決し、新たなことに挑戦する強い学校組織 □ 児童にとって「 <mark>笑顔</mark> あふれる学校」 …こどもが満足感、所属感を味わいながら、主体的に活動し、自他の成長を実感できるようにする。 □ 保護者にとって「わが子を安心して託せる学校」 …保護者が学校に <mark>信頼</mark> を寄せていただけるようにする。 □ 地域にとって「地域と共に歩む学校」 …地域が教育活動に参画し、連携して、児童の成長を実感できるようにする。
	□ 教職員にとって「こどもの <mark>成長</mark> を <mark>共に喜べる</mark> 学校」 …教職員がこどもの健やかな成長に向けて <mark>協働</mark> し、仕事に <mark>充足感</mark> を味わ えるようにする。
	│○ <mark>自ら学ぶ子</mark> │ 自ら課題を見付け、進んで問題解決に取り組む子
目指す児童 (生徒)像	□ ○ <mark>心豊かな子</mark> 思いやりのある豊かな心をもち、自他を大切にする子
	○ <mark>たくましい子</mark> ○ かりないでもり、日間を入りにするするする。 ○ かりともに健康で、粘り強く取り組む子
	□ 主幹教諭
	学校経営計画の実現に向けて、校長・副校長を <mark>補佐</mark> し、 <mark>調整的役割</mark> を担い、自らの経験を生かして主任教員等をリードする <mark>指導・監督層</mark> の主幹 教諭
目指す教師像	□ 主任教諭 <mark>主幹教諭を補佐</mark> し、同僚や若手教員に対して日常的に <mark>適切な助言・支援</mark> を行う主任教諭
口 1日 9 安汉时间家	□ 教諭 教職経験年数に応じた授業力を身に付けるために <mark>不断の努力</mark> を行う教諭 ・どの子にも「わかった、できた、楽しい」が味わえる授業をする教師(授業力) ・どの子にも深い愛情を注ぎ、成長を共に喜ぶ教師( <mark>熱意</mark> と使命感) ・人権感覚に優れ、どの子にも温かく、居場所のある集団作りができる 教師(豊かな人間性と統率力)

	□ 養護教諭 温かい保健室経営する中で、確実な心身の健康管理と校内の健康教育に
	努める養護教諭
	□ 事務主事
	予算計画に基づき、 <mark>迅速、的確、適正に予算執行</mark> するとともに、学校課
	題に応じて柔軟な予算運用を図る事務主事
	□ 栄養士
目指す教師像	安全、安心でバランスのとれた美味しい給食を提供できる計画を立案、
	実施する栄養士
	□ 非常勤教員、都講師
	関係学年と <mark>連携</mark> して、職務を確実に果たす非常勤教員、都講師
	副校長の職務を理解した上で、経験を活かして職務を果たす副校長補佐
	□ スタンダード講師・学習支援員、小1支援員、別室指導員、SSS等
	それぞれの求められた役割を理解して、確実に <mark>職責</mark> を果たす講師等
	1 「こどもまんなか」の実現 ・ 学習指導要領に記された学年毎の目標達成ありきではなく、目の前のこ
	・ 子首指導委員に記された子平母の自信達成のりさくはなく、自の前のこ ども <mark>一人一人が求める学び</mark> を保障する
	・ どの子にも深い愛情を注ぎ、その子の <mark>良さや可能性</mark> を見付けて <mark>伸ばす</mark> 。
	2 「みんな、かがやく」一人一人を大切にする教育の推進
	・ 特別支援教育を受ける児童、不登校、いじめ、その他、さまざまな実態
	を踏まえ、一人一人のこどもの個性、特性、発達の段階、養育歴、家庭
	環境、国籍等に違いに応じた教育、全てのこどもが互いの多様性を尊重
	できる教育を行う。
	<ul><li>一人一人の能力や適性等に応じた、個別最適化された学びを保障すると</li></ul>
   経営理念	ともに、個々の学びを <mark>協働的、対話的な学び</mark> を通して深めたり広げたり
性 呂 垤 心	して、 <mark>問題解決能力</mark> や <mark>創造力、自分の思いや考えを深める</mark> 児童を育成す
	る。
	3 「常に進化し、成長し続ける」教師
	・教育公務員としての自覚と誇りをもち、服務の厳正に努める。
	・自己のライフステージに応じた目標を設定して、ライフワークバランス
	を保ちながら自己研鑽に努め、教育専門職としての自覚を高める。
	4 「連携・協力」の推進
	・ 通常学級、なかよし学級、併設幼稚園等との交流活動を推進し、教員も 保育・授業を行うことで、 <mark>互恵性</mark> を高めていく。
	・ PTA、地域学校協働本部、学校周辺の環境、企業との連携を図り、家庭
	と地域が <mark>一体となって</mark> 児童を育成する。

## Ⅲ 経営目標

	重点領域	<b>1</b> <mark>学力</mark> の向上 「自ら課題を見付け、近	進んで問題解決に取り組む子」
中期経営目標 平久小授業スタイルの実践を積み重ね、主本を確実に習得させるとともに、思考力・			ね、 <mark>主体的な規律ある学習集団</mark> の中で、 <mark>基礎・基</mark> 考力・表現力・探究能力を高める。
短期	経営目標	とう学びスタンダード (国語、算数	スタンダードを基にした <mark>授業規律</mark> の確立と、 <mark>こう</mark> 数、理科、社会、英語、体力)の定着を図る。 受業づくりを行い、 <mark>対話的な学び</mark> を通して、自分 てる。
項目		努力指標(教師側)	成果指標(こども側)
~ -		力力]67示(我叫例)	八木相伝(ことも側)
1		タンダード」の授業規律の確保を全 100%実施する。	<b>  次米相様(ことも側)</b>
1 2	ての教員が <mark>対話的な学</mark> できるよう	タンダード」の授業規律の確保を全	学び方スタンダードを守って 授業に参加できた

重点領域 2		2	<mark>豊かな心</mark> の育成 「思いやりのある豊かな	な心をもち、自他を大切にする子」	
中期	期経営目標 自他を認める <mark>共生・協調の精神</mark> を			育み、 <mark>生命を慈しむ心</mark> を育てる。	
			小みんなのやくそく」をこども主体で考え、 <mark>規範意識</mark> を育成する。 自然とのかかわりを通して、 <mark>思いやりの心</mark> や <mark>協調性</mark> 、 <mark>自己有用感</mark> を育成する。		
項目	努力指標(教師側)			成果指標(こども側)	
1	全校朝会や集会の時間を活用して、児童に自らの生活を振り返らせ、主体的によりよい学校生活を送ろうとする態度を育成する教員を 100%とする。			学校のきまりを守って生活できた       と回答する児童を 90%以上にする。	
2	全学級で、いじめ防止・思いやり・温かい言葉に よるコミュニケーションの大切さを扱った <mark>道徳 の授業を年3回以上</mark> 実施する。			いじめは、 <mark>どんな理由があってもいけない</mark> こと だと回答する児童を 100%にする。	
3	全校児童が年間を通して植物の栽培活動を行し、動植物を落しないを育成する数量を100%に			<mark>植物を大切に育てる</mark> ことができたと回答する児 童を 90%以上にする。	
4	人権を尊重して教育活動を行う教員を 100%に する。			<mark>自分も友達も大切にできた</mark> と回答する児童の割 合を 90%以上にする。	

	重点領域	3 体力の向上 心身ともに健康で、粘り	)強く取り組む子
中期	]経営目標	運動に <mark>すすんで</mark> 取り組み、健康な <u>り</u>	<b>生活を心がけ、豊かなスポーツライフを目指す。</b>
短期	・ <mark>体力スタンダード</mark> を基に、児童がすすんで取り組む体育の授業を充実させる。 ・体育朝会や長縄チャレンジに年間を通して取り組み、 <mark>体力の向上</mark> を図るとともに アウトメディアデーによる健康な生活を送る <mark>習慣</mark> を身に付けられるようにする。		
項目		努力指標(教師側)	成果指標(こども側)
項目	_	努力指標(教師側) 、持久走週間の内容を充実し、体力の ことを全教員が 100%実施する。	<b>成果指標(こども側)</b> すすんで運動する習慣が身に付いたと回答する児童を 90%以上にする。

	重点領域		<mark>地域・保護者</mark> との連携 〜開かれた学校づくり	
中期	中期経営目標 ・地域や保護者からの <mark>信頼向上</mark> に向けた教育活動を実践する。			可けた教育活動を実践する。
短期	・保護者や地域の人材との <mark>連携</mark> を深め、教育活動の向上を目指す。 ・PTA や <mark>地域学校協働本部</mark> との連携を深め、活動をより一層 <mark>充実</mark> させる。			
項目	努力指標(教師側)			成果指標(保護者側)
_	学校での生	活や学習の	様子を学校公開や学校7	学校便りや学年便り、ホームページ等で積極的
	より、 <mark>ホー</mark>		で積極的に <mark>情報発信</mark> する	